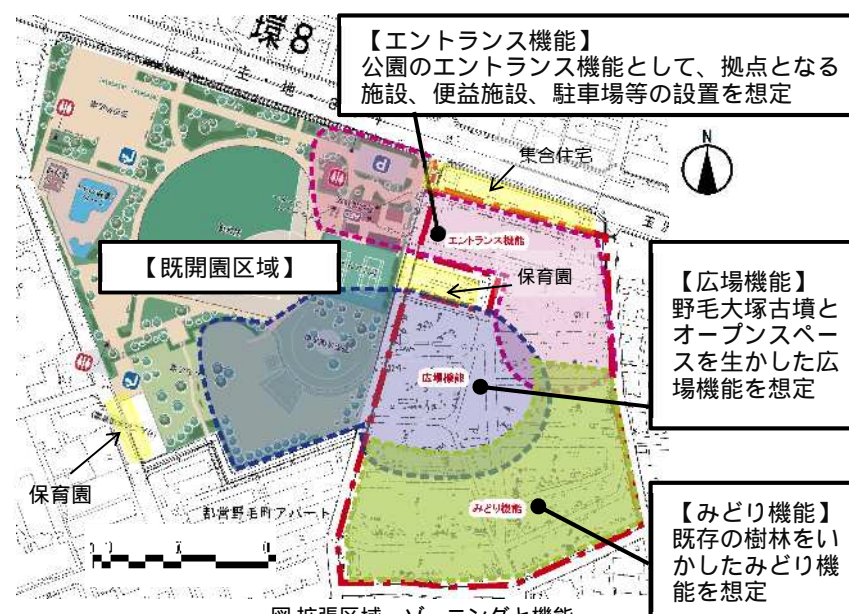


# 玉川野毛町公園拡張事業の概要

## 1. 公園拡張の計画概要

(仮)「世田谷の先人たちを育んだ豊かなみどり、歴史文化を知り、育み、次世代へつなぐ場」 世田谷のみどり(生物多様性の拠点・歴史文化の拠点)	
みどりとみずをつなぐネットワークづくり	○国分寺崖線のみどりや等々力溪谷等、23区でも貴重で豊かな自然を活かし、生きものの拠点かつ、都市生活における貴重な自然体験の場を提供する。 ○草地から多様な階層構造をもったみどりを創出し、豊かな生態系を創出し、生きもののネットワークを強化する。
歴史・文化を感じられる空間づくり	○有史以来の世田谷の歴史を学び、次の時代に引き継ぎ、文化を育てる場をつくる。 ○国分寺崖線の古墳等の文化財を通して、多摩川等周辺の自然環境と歴史・文化を守り伝える場をつくる。
安全・安心の公園づくり	○地域の動線を継承し、にぎわいの場をつくり、子どもからお年寄りまで、安心して訪れることができる楽しい場をつくる。 ○地域の防災活動拠点、広域避難場所、緊急輸送道路(環状八号線)を踏まえた、災害対応拠点をつくる。



## 2. 事業スケジュール(予定)

	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度 ~ 平成34年度	平成35年度
拡張区域	基本計画	基本設計	実施設計	起工・工事	工事・開園
既開園区域	対話の結果を踏まえ既開園区域の改修計画の検討・実施				
官民連携	対話と事業手法の検討		事業者の募集、選定、事業実現に向けた作業		

拡張区域の基本的な計画の方向性踏まえ、民間事業者との対話を行い、事業手法の検討を行ったうえで、既開園区域、拡張区域の事業を進めてまいります。

## 3. 敷地概要

	既開園区域	拡張区域
所在地	世田谷区野毛一丁目25番	世田谷区野毛一丁目18番~23番
敷地面積	約3.8ha(地区公園)	約2.8ha
交通	東急大井町線 等々力駅 徒歩10分(約0.7km) 東急バス 野毛公園前 徒歩0分	東急バス 野毛公園前 徒歩1分
容積率・建蔽率	容積率150% 建蔽率50% (都道311号環状八号線接道部分:容積率200% 建蔽率60%)	容積率80% 建蔽率40%
都市計画	市街化区域 都市計画公園(開設)	市街化区域 都市計画公園(未開設)
用途地域等	第一種中高層住居地域 (都道311号環状八号線接道部分:第二種住居地域) 第二種風致地区	第一種低層住居専用地域、第二種風致地区
地区計画	沿道地区計画区域	-
接道	北側:都道311号環状八号線 東側:区道約6.7m 西側:区道約6.2m	東側:区道約6.0m 西側:区道約6.7m 南側:区道約6.2m
防火指定	準防火地域 (都道311号環状八号線接道部分:防火地域)	準防火地域
公園施設	野球場/テニスコート/屋外プール/デイキャンプ場/野毛大塚古墳/駐車場等	なし

## 4. 主な対象施設の概要

施設名	施設の状況	整備の条件や視点
野毛大塚古墳	・野毛古墳群の中心となる5世紀初頭に築かれた古墳で、帆立貝式としては全国でも最大級の前方後円墳です。	・都指定史跡に指定されているため、拡張区域にまたがる区域も含めて現在の位置・形状を維持することが前提となります。 ・野毛大塚古墳の効果的な活用が求められています。
野球場	・軟式野球やソフトボールに使用できるナイター設備なしの施設(1面)で、有料施設(平日2時間3,360円、土日祝日3,960円)です。 ・年間利用者数(平成29年度)は16,542人です。	・野球場西側に高圧線が通っているため、現在の位置・形状を維持することが前提となります。 ・既開園区域内の設置とします。
テニスコート	・全天候型でナイター設備なしの施設(2面)で、有料施設(平日2時間2,400円、土日祝日2,880円)です。 ・拡張区域の整備に伴って、再配置等が計画されています。 ・年間利用者数(平成29年度)は6,466人です。	・現状の機能以上を維持することが求められています。 ・既開園区域内の設置とします。
屋外プール	・一般用(水深0.8~1.2m)及び幼児用のプールがあり、有料施設(高校生以上360円、小・中学生、65歳以上、障害のある方100円等)です。 ・夏季(7月1日~9月10日)のみ営業しています。 ・年間利用者数(平成29年7月1日~9月10日)は8,898人です。	・老朽化が進行しており、将来的な改修が計画されています。 ・改修を前提として夏季以外における利活用等による稼働率向上が求められています。 ・現状の機能以上を維持することが求められています。
駐車場	・20台(19台うち1台車いす用)有料施設(30分100円)です。 ・年間利用台数(平成29年度)は13,808台です。	・既開園区域の駐車場は20台であり、土日祝日等の公園利用者が多く駐車場が不足している状況です。既開園区域並びに拡張区域の整備に伴い、規模の拡大等が求められています。
デイキャンプコーナー	・子供たちの野外活動の練習をするための施設であり、大人だけの利用はできません。 ・かまど、洗い場	・現状の機能以上を維持することが求められています。 ・拡張区域への移転も考えられます。
便益施設	・自動販売機	・公園サービスの向上のため、飲食店、売店等の設置が求められています。
多目的広場	・多目的な利用ができる広場です。 ・人工芝、バスケットコート	-
子ども広場	・遊具を多数配置した子ども向けの広場です。	-
拡張区域	・拡張区域は、これから整備を行います。「エントランスゾーン」、「古墳・広場ゾーン」、「みどりゾーン」として、主な公園機能を分担することと考えています。また、世田谷区のみどりと歴史・文化の「拠点となる施設」として、野毛大塚古墳をはじめ公園施設や周辺の案内、公園利用、活動の拠点となるビジターセンター機能、便益施設、駐車場等の整備を検討しています。詳細は実施要領をご覧ください。	